



森ボラ 通信

第140号 2014年1月20日発行
NPO法人北海道森林ボランティア協会

URL <http://www.shinrin-npo.info/>

札幌市豊平区平岸1条1丁目9-6 ラルズビル3F

Tel. (fax.): (011) 816 - 7010

E-mail: hshinrin2002@nifty.com

トピックス



年頭のご挨拶

北海道森林ボランティア協会
理事長 横山 清



明けましておめでとうございます。

当協会は昨年12月に北海道知事より「北海道社会貢献賞」を頂きました。平成11年テーマクラブ森林ボランティアの開始から12年間を森の現場で森づくりの作業を地道にしてきた努力が認められたものと存じます。

“森づくり・木づくり”は環境に耐え適応し永い年月をかけ形成されてゆくものであり、それは“地域づくり・社会づくり”にも似ていて、それ以上に厳粛なものでもあります。“木づかい”は“気づかい”と同様に細かく努力を要する難業であります。

さて森林ボランティア協会に結集するメンバーは教育者や管理者中心のシニア世代であり、気心は十分に鍛えたメンバーですが、体力は如何せん下降中です。若い世代の協力を得て、更に躍進して行くべき、新しい年です。意気高らかに出発して行きましょう。諸姉兄の御活躍を心から祈り御挨拶とさせていただきます。

◆ 北海道社会貢献賞受賞

(森を守り緑に親しむ功労者)

平成25年度北海道社会貢献賞にNPO北海道森林ボランティア協会が受賞いたしましたのでご報告いたします。

日時：平成24年12月17日(火) 10時30分から
場所：KKRホテル札幌 5階「丹頂」にて

式典は酒井と市山が参列しました。森を守り緑に親しむ功労者は7名でした。式典の後、添付写真のように公益社団法人北海道森と緑の会 堀達也理事長よりも祝福



を受けました。

札幌市長から北海道石狩振興局長への「森を守り緑に親しむ功労者表彰候補推薦調書」の概要は「本団体は、森林荒廃や地球温暖化を防止することを目的に立ち上げた団体である。活動内容としては、植林や除間伐、森林資源の活用(ほだ木作成や炭焼き、薪製作など)等を行っている。また、啓発・教育支援として研修セミナーや教育支援等も行っており、幅広い活動を行っている。」でした。(文・酒井)



■ 活動報告

◆ 冬期セミナー報告 (2013年12月18日・リンテージプラザ)

北海道のブナの遺伝子について

森林総合研究所北海道支所

北方森林遺伝資源保全担当チーム長 北村 系子 氏

北村先生には今年3月の「摩訶不思議な笹の話」に続いて2度目のお願いをしました。今回はブナの遺伝子についての話で黒松内低地帯では遺伝子多様性が高く維持されているが、より北限の最前線では集団が著しく小さい為、遺伝子多様性に歪が生じていて北進過程に伴っては遺伝子多様性が蓄積されることが期待されるという事でした。

人間と同じで樹木もそれぞれ異なった遺伝子があり、遺伝子の多様性が高いと言う事は種類を多く持っているか又は均等に持っている事らしい。ブナは鹿児島の高地から北海道の黒松内低地まで広い範囲で生息している樹木で北に行く程、葉が大き



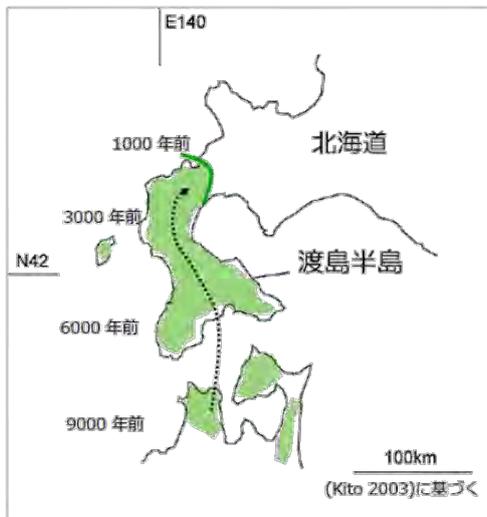
い、と言う事は成長も早いのだろうか。

今でも北進を続けているが最終氷期が終り南から約20,000年かけて現在の地までたどり着いたとなると札幌まで来るのはいつだろうか、北限地帯のブナ林は本州のブナ林に比べて多様性が低いらしいが低いと突発的な環境に対応が出来ない為、いろいろな交配をしながら多様性が高まって環境にも対応できれば北進の動きも出てくるのだろうか。

又、島でのブナの北限は奥尻島で渡島半島のブナよりかは本州の太平洋側の遺伝子に似たブナが大半を占め多様性も高いレベルらしい。

ブナの研究は本州では生態学の本流で北海道では亜流との事でしたが北限の地は北海道にあるので研究には事か

かないと思います。北村先生頑張ってください。有難う御座いました。(文・大窪)



◆ オホーツクの森ボランティア活動報告会に出席して

12月7日(土)北海道森林管理局常呂川森林ふれあい推進センター主催による講演会に参加しました。

この活動報告会は地域住民の森づくりの向上を目指して、北海道森林管理局が札幌市に続きここ北見市で2回目が開催されました。我が協会が基調講演を依頼され事務局長の立場で市山が出向きました。

タイトルは「北海道森林ボランティア協会～設立10年から見えてきたこと～」と題して幹事会を中心とした内部体制の運用の仕方と情報の共有化の推進をこの10年どのように進めてきたのか。又現場報告として札幌市澄川都市環境林と支笏湖北海道CGCの森の活動を紹介しました。

我々10年間やって来たことが参加者の皆さんに少しでも参考になれば幸いです。



又、地域の活動報告として常呂川森林ふれあいセンター、菊地所長の「オホーツクの森」での実行委員会によるボランティア活動紹介とパネルディスカッションでは森林ボランティア「オホーツクの会」と「オホーツク森林づくりクラブ」の活動報告では地域の皆さんとボランティア団体との繋がりにご苦労を感じました。（文・事務局）

◆ 新しい年を迎えて今年も頑張るぞ！

2014年1月9日新年の活動開始は我が協会の中心基地澄川都市環境林からスタートしました。快晴でしたが-6℃と冷え切った中で身の閉まる思いで14名が集まりました。冬期間駐車場をお借りしている札幌豊平清掃事務所に車を止めて活動地まで歩き、初仕事は何時もの様に雪掻きから始まりました。当地点の積雪計では50cm弱を指し、例年に比べて積雪量は少なく楽な雪掻きでした。全員はかんじきを付けて林内遊



ホタル木道の下流側

歩道のルー

トづくりと木道に積もった雪を落としながらの散策は正月で鈍った身体にはきつく感じましたが心地良い汗をかきました。

一つ心配なことが、活動地の中を流れる右精進川の流れの淀み部分に生活排水の様なもので汚染されているようです。状況を見ながら札幌市と対応していきたいと思います。

今年も会員の安全と健康を願いながら楽しい森林ボラン

ティア活動を願って今日の活動を終わりました。（文・事務局）

■ お知らせ

『森ボラ図書コーナー』からのお知らせ

森林・山村多面的機能発揮対策交付金を利用して植生、環境、植物などに関する「図書コーナー」を当会事務所に設置しました。今回は表-1に示す2冊を購入しました。閲覧、貸出、今後の購入希望図書などがありましたら、市山または榎棒まで連絡をお願いします。なお、当面の間貸出しは1人、1冊、期間は2週間とし、図鑑類は事務所内での閲覧とします。（文・榎棒）

表-1 森ボラ図書コーナー蔵書

番号	図書名	著者、編者	発行所	価格(円)	購入年月
1	『自然ガイド藻岩山・円山』 (2013年7月初版発行)	さっぽろ自然調査館(1997年活動開始、2000年法人化。北海道内において自然環境調査や博物館などの展示の企画制作、自然観察指導や教材開発などに実践的に取り組んでいる。	北海道新聞社	1,470	2013.12.12
2	『多種共存の森』 (2013年11月初版発行)	清和研二(1954年山形県生まれ、北大農学部卒、北海道林業試験所勤務、現在は東北大学大学院農学研究科教授)	築地書房	2,940	2014.01.09

■ 今月の幹事会

出席者：市山・大窪・荻田・樫棒・酒井・高野・釣井・西野(梯)・矢澤・和田

1. 2014年スタートにあたって・・・酒井代表幹事から烏柵舞の森の植栽は最終年だが多面対策は本格的にスタートしローソン緑の募金事業、花王みんなの森づくり事業に邁進する事と全員が健康な体でボランティアライフを楽しんで頂きたい。
2. 2014年2月、3月スケジュール・・・幹事会 2月7日(金)
3. 北海道社会貢献賞祝賀会の件・・・12/17の表彰式の報告(賞状、記念品の置時計、記念写真) 祝賀会1月20日(月)札幌パークホテル 最終決定は1/15ホテルと打ち合わせ
4. 澄川基本計画プロジェクトの素案提示と検討・・・基本方針は2月のボラ通に掲載予定 以下に付いては2月の幹事会で検討して行く
 - ①業務委員的会での作業計画の作成
 - ②具体的に現場での作業の指示はどの様に(活動状況を日報に反映させるための手立て)
 - ③基本計画の進捗状況を定期的に幹事会でチェック
 - ④3/19のセミナーで会員例会として報告
5. 森林・山村多面的発揮機能対策の経過報告・・・2月末には完結報告書を作成予定 森ボラ協議会事務局より希望図書がありましたら樫棒さへ報告願います。
(詳しい事はP3参照の事)
コンサ100年の森協定書締結(石狩森林管理署、北海道フットボールクラブ、協会)
6. 委員会報告

広報委員会(ボラ通原稿の件)	業務委員会(1月活動予定策定)
助成委員会(26年度森と緑申請報告)	研修委員会(1/23の安全講習会の進め方)
7. その他
 - ・忘年会の会計報告・・・荻田さんより報告。
来年の幹事は田山さん“よろしくお願ひします”
 - ・高額機器購入申請の件・・・幹事会で検討事項として行く
 - ・斎藤リンゴ園支援10周年の集い・・・3月第2週で調整
 - ・チェンソー講習の件(1/28・29)・・・樫棒さん受講
 - ・FMノースウエイブにて協会を紹介(1/25 16:00～16:10)

■ 活動履歴

活動日	行事・活動地	参加数	活動内容
12月16日(月)	澄川	14	物置、道具の整理整頓。野外活動納め。
12月17日(火)	KKRホテル	2	北海道社会貢献賞授与式出席
12月18日(水)	リンケージプラザ	23	森林総研 木村系子先生 北海道のブナの遺伝子について
1月9日(木)	澄川	14	仕事始め。雪かき。
1月10日(金)	ラルズビル	10	定例幹事会